

令和7年6月11日

保護者の皆様

糸島市立可也小学校

校長 三宅 孝一

登校時の警報発令等に対する対応について

先日、九州北部が梅雨入りしました。志摩中学校区内の小中学校では、児童生徒の安全を第一に考え、市教委からの連絡や予報を基に、随時、協議をしておりますが、梅雨時期となり、今後も不安定な天候が続くことが想定されます。また、昨日は登校時間帯に糸島市に大雨警報が発令され、徒歩によるお子様の登下校に不安を感じた保護者様も多かったと思います。

つきましては、大雨や暴風、雷等に対する対応を、下記のとおりといたします。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いします。

記

- 登校を遅らせる、または、臨時休校等の対応をする場合は、朝6時30分までに、職員室コネクトサービスのメールにてお知らせします。
- 地域によって、河川の増水や氾濫等の状況が異なりますので、安全を最優先にした登校をお願いします。保護者様の判断で登校を遅らせても構いません。その際は、その旨を8時40分までにコネクトメールにてご連絡ください。その場合は、遅刻扱いにはいたしません。
- 登校時に落雷の心配がある場合は、保護者様の判断で、自宅待機や車で送る等、子供が屋外を避けるご配慮をお願いします。この場合も、遅刻扱いにはいたしません。
なお、在校時に落雷の心配がある場合は、屋外での活動を中止にします。
また、下校時の場合は、気象情報を確認し、校内待機をさせることもありますので、ご了承ください。
- 雨量が多い日は、河川や側溝などにお子様近づくと危険なよう、ご指導ください。